

(別紙9)

## 蒲郡市民病院新棟等実施設計技術協力業務プロポーザル方式業者選定委員会設置要綱

(趣旨)

第1条 この要綱は、蒲郡市民病院新棟等実施設計技術協力業務委託の相手方を公募型プロポーザル方式で選定するに当たり、蒲郡市プロポーザル方式実施要綱（平成30年4月1日施行）第6条に基づき設置する蒲郡市民病院新棟等実施設計技術協力業務プロポーザル方式業者選定委員会（以下「選定委員会」という。）について、必要な事項を定めるものとする。

(組織)

第2条 選定委員会は、委員長、副委員長及び委員（次項において単に「委員」という。）で構成し、別表に掲げる者をもって組織する。

2 委員の任期は、当該委員の委嘱の日から最優秀提案者及び次点交渉権者、各提案者の順位の選定を決定する日（以下「選定日」という。）までとする。

(委員長及び副委員長)

第3条 委員長は、会務を総理し、選定委員会を代表する。

2 副委員長は、委員長を補佐し、委員長に事故があるときは、その職務を代行する。

(委員等の責務)

第4条 委員は、他の委員の意見に影響を受けることなく独自性を確保した上で、公平かつ公正に業務を行わなければならない。

2 委員は、業務の過程において知り得た情報を外部に漏らしてはならない。また、第7条の規定により選定委員会の会議に出席した委員以外の者も同様とする。

(所掌事項)

第5条 選定委員会は、次に掲げる事項を所掌する。

- (1) 提案書提出者の募集要件、募集方法等の決定に関する事項
- (2) 提案内容を評価するための評価基準、評価方法等の決定に関する事項
- (3) 優先交渉権者の選定に関する事項
- (4) その他選定に関して必要な事項

(会議)

第6条 選定委員会の会議は、必要に応じて委員長が招集する。

- 2 選定委員会の会議は、委員の過半数の出席がなければ開くことができない。
- 3 選定委員会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、委員長が決する。

(意見の聴取)

第7条 選定委員会は、必要と認めるときは、会議に委員以外の者の出席を求め、その意見を聴くことができる。

(庶務)

第8条 選定委員会の庶務は、市民病院事務局新棟建設推進室において処理する。

(雑則)

第9条 この要綱に定めるもののほか、選定委員会の運営に関して必要な事項は、委員長が別に定める。

## 附 則

(施行期日)

- 1 この要綱は、令和5年8月7日から施行する。

(この要綱の失効)

- 2 この要綱は、選定日限り、その効力を失う。

別表 (第3条関係)

選定委員会構成委員

| 役職   | 氏名    | 所属           |
|------|-------|--------------|
| 委員長  | 鈴木 賢一 | 名古屋市立大学 特任教授 |
| 副委員長 | 中井 孝幸 | 愛知工業大学 教授    |
| 委員   | 大原 義文 | 蒲郡市 副市長      |
| 委員   | 平野 敦義 | 蒲郡市 総務部長     |
| 委員   | 中村 誠  | 蒲郡市民病院 院長    |